

HMEP (Hawaii Medical Education Program) ハワイ医学教育プログラム の概要

1. 【ゴール】日本の医学教育の国際標準化と国際的に活躍できる医師育成を目的とし、米
国式医学教育のロールモデルとして、日本の大学の垣根を越えて日本全体に浸透させる。
HMEP を通して日米（ハワイ大学）の医学教育交流も促進し、一方で日本の医学教育の
利点も海外に発信する。
2. 【方法】ハワイ大学医学部のカリキュラムのうち特に米国式 Clerkship（臨床実習）を導
入しつつ、現存の各位学部のカリキュラム・取得単位・卒業資格・国家試験受験資格は
維持する。1年次から4年次前半までは毎週土曜日に課外活動としてクラス（Open
Cross Class）を開催。4-6年次の臨床実習に各校から選抜された数人から十人程度の学
生は、他校からの学生と交じって HMEP のハワイ式 Clerkship を行う（各校が正式な実習
単位を出す：これは文科省の了承済み）
3. 【特徴】学生に第一 Priority、教育者に第二 Priority をおく；学生は Student Doctor とし
て診療に参加；サイエンスとアート・医師の6つの Competencies の修得；Open・Cross-
Cultural・Exchange・Diversity を重視；ハワイ大学の全面支援のもと進化する米国教育方
法と実践の継続的な日本導入；政治的事項・閉鎖的考えは排除；（成田医学部との相違）
現存の日本の医学部で Cross-Institutional に造りあげる；各医学部へのコストは最小限に
し財政的な Sustainability を保つ；2020 東京オリンピック時の外国人医療を支援；HMEP
第一期生は 2016 年入学生で 2022 年に卒業
4. 【ビジョン】Globalization（国際化）は日本と国際の双方向性であるとの理念：
HMEP を日本の医学部に段階的に浸透させ、医学部の国際（標準）化を通して日本の教
育の全体的な底上げを図るとともに国際的医師育成を増加させる。医師に続いてナース
などの医療者の国際化もすすめ、彼らが世界に翔たくことを支援する（医師では USMLE
や米国研修の Matching への支援）。それにより、日本国内での国際標準医療・英語で
の医療を在日外国人や外人訪問者に提供するとともに、育成された国際的な医療者がア
ジア・環太平洋各国の医療や教育に貢献することも支援する。

“Education” is an unconditional ‘GIVING’ without asking for anything in return; it is just given to the next generation. (JM)

2016 年 9 月 29 日

Junji Machi 町淳二
Professor of Surgery
Assistant Director, Office of Global Health & Medicine
JABSOM, University of Hawaii